今年も大盛況の十日市！１２月はよさこい祭りに踊り子たちが大集合！

イベント

2018-12-03

震災後２回目の十日市は昨年を上回る大賑わい

１１月２４日、２５日に浜江町地域スポーツセンターにて、復興なみえ町十日市祭が開催されました。震災後２回目の町内開催となった今年は、昨年の来場者数延べ３万人を上回り、２日間で延べ３万７千人が来場しました！

十日市は、明治６年（１８７３年）に出羽権現（現在の浜江神社）の祭日として浜江町権現堂地区に「市」を立てたことに始まります。十日市の名称は、旧暦１０月１０日を中日（なかび）として３日間行われたことに由来するもので、収穫を終えた人々が豊年を祝い、冬に向けて生活用品を買えるための市として始まったものです。かつて、十日市は３日間開催され、その中心である新町通りは完全な歩行者天国となり、およそ３００店ほどの露店がならび、周辺各地から多くの人出があり身動きの取れないほどの賑わいを見せました。

震災後は二本松の地において再開されました十日市祭。今年は１００を超える露店が出店し、会場内は震災前の十日市祭のように大で埋め尽くされ、賑わいました。

こちらも復活！大堀相馬焼の大せとまつり！

浜江町が誇る伝統的工芸品の大堀相馬焼。毎年ゴールデンウィークには「大せとまつり」と呼ばれる販売イベントが行われておりましたが、今年は十日市とコラボし、震災後初めて復活を果たしました。

７つの窯元が自慢の作品の数々を販売したり、ろくろ体験・絵付け教室などの体験コーナーも出店。来場した方は、懐かしい大せとまつりの復活をとても喜んでいました。

さらにコラボイベントとして開催されたのは、「NPBベースボールフェスタ2018in浜江町・十日市祭」です。ドラフト体験やアトラクションコーナー、野球体験コーナーなどのイベントが行われ、子どもから大人まで体を動かしながら楽しみました。

会場には、アントキの猪木率いる「偽（いつわり）ジャパン」も登場。燃える闘魂のアントキの猪木と様々なものまねタレントが会場を盛り上げました！

こちらは子どもに大人気。浜江町タブレットコーナーにて体験する、アイロンビーズうりぼうどん作りコーナーです。

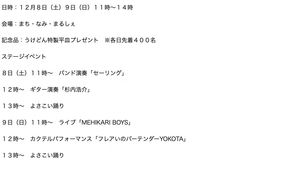
たくさんのビーズで作るうりぼうどんは、完成するとドット絵になりとてもキュートでした！

今年も昨年に増して大盛況となった十日市。来年もまた１１月下旬に浜江町内にて開催予定です。ぜひ来年も十日市にお越しください。

１２月８日、９日の２日間はよさこいまつりを開催！

そして！十日市の熱も冷めぬまま、今月はよさこい祭りが開催されます！まるしょの日と同時開催の、１２月８日と９日の２日間、浜江町役場やまち・なみ・まるしょ、浜江駅前など、町内各地で踊ります。

今回は北海道・東北より２日間で３０を超えるチームが、色鮮やかな衣装に身を包み、元気一杯に踊りを披露。浜江町役場特設会場には北海道・東北のグルメが集結。各地のご当地名物料理に舌鼓をうちながら勇壮なよさこいを観覧して楽しみませんか？１２月も浜江でアツく盛り上がりましょう！



（まるしょの日）

日時：１２月８日（土）９日（日）１１時～１４時

会場：まち・なみ・まるしょ

記念品：うりぼう特製平面プレゼント　※各日先着４００名

ステージイベント

８日（土）１１時～　バンド演奏「セーリング」

１２時～　ギター演奏「杉内浩介」

１３時～　よさこい踊り

９日（日）１１時～　ライブ「MEHIKARI BOYS」

１２時～　カクテルパフォーマンス「フレアいのちのパーテンダーYOKOTA」

１３時～　よさこい踊り

（浜江ふるさとまつり北海道・東北復興YOSAKOI）

日時：１２月８日（土）１１時～１５時３０分予定

１２月９日（日）１０時～１５時３０分予定

会場：浜江町役場/浜江駅前/まち・なみ・まるしょ

出演団体：平岸天神（北海道）、Wonderなみえ（浜江町）、ヤートセ秋田静楽天ほか多数出演

北海道・東北グルメ食の祭典

北海道：花畑牧場のチーズラクレット　「温度北あかり」じゃがバター

青森県：せんべいけ

山形県：牛すじ煮込み

秋田県：きりたんぽ鍋

宮城県：仙台牛タン串焼き

岩手県：三陸海鮮串焼き

福島県：うねめ牛バーガー

関連記事

浪江町ナイターを開催しました

2024-08-29

『 Pokémon GO (ポケモンGO)』に浪江町の公式ルートが登…

2024-03-28

相馬野馬追・標葉郷相馬野馬追祭が開催されました

2023-08-01

「標葉郷野馬追祭」が開催されます！

2023-07-26

Copyright (C) 2024 Namie Town. All Rights Reserved.